

# 友愛

第

No. 133

令和4年2月10日発行

## 清水友愛の里 新年交流会



# 謹賀新年

社会福祉法人 あぶた福祉会

理事長 夏目 與市

他 役員・評議員一同

清水友愛の里

施設長 木村 芳秀

他 職員一同

デイセンター あすなろ

所長 工藤 真

他 職員一同

デイセンター いちばんぼし

所長 野村 昌史

他 職員一同

さぽーとステーションゆうあい

地域サポートセンターふれんど

施設長 上埜 二郎

他 職員一同

あぶた福祉会家族の会

会長 住吉 栄治



# 令和四年の年頭に当たって

社会福祉法人あぶた福祉会

理事長 夏目 與市

新年あけましておめでとうございます。あぶた福祉会の役員、職員、家族の会、関係者の皆様におかれましては、健やかな新年を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。あわせて日頃あぶた福祉会へお寄せいただいておりますご支援ご協力に対しまして深く感謝申し上げます。

十二支の最初の子年にコロナウイルスが発症し、感染が世界中に拡大しました。そのため、あぶた福祉会におきましても感染予防のため多くのイベントが中止となり、その上外出自粛など不自由な生活を二年間もの長きにわたって余儀なくされました。

この難局を利用者はじめ、家族・職員が丸となって乗り切ってくださいましたことにお礼申し上げます。なお今後は新たな「オミクロン株」の感染拡大が予想されますので、引き続き万全の対策と注意をお願いします。

さて、本年は第一次中長期計画の仕上げとして「さぽーとステーションゆうあい」の周辺（多目的広場）整備を予定しております。コロナの感染症が終息し、完成した多目的広場で利用者の笑顔がはじけ、家族や友人・地域住民との交流も広がり心と地域となることを期待し、年頭のあいさつとさせていただきます。

「焼き芋がりヤカーで  
やってきたよ〜!」

季節は着実に巡って秋になり、寒くなってきました。幼い頃、「♪いっしやくきいも♪ やくきいも」と聞こえてくると顔がにやけて食べたくなりました。今年もコロナ禍で日々の生活が大きく変わり、戸惑いやストレスもあると思いますが、楽しんで喜んでもらえるような風物詩として考えて、十一月十五日、余暇の時間に焼き芋を食べてもらおうと企画を立てました。また、雰囲気も実感してもらおうとリヤカーに乗せて配ろうと思いましたが、写真をご覧下さい。ここで鈴木業務員さんの出番です！新年交流会の獅子舞も見事に制作していただきましたが、今回もダンボールで本物そっくりな「焼き芋リヤカー」を制作していただきました。

焼き芋屋さんを扮した職員がりヤカーを引きながら館内を周り、利用者さんたちはどんなりアクションしてくれる

のか、職員たちもワクワクしながら男子棟から向かいます。男子はりアクションがやはり少なめ！でしたね(笑) 今度こそはと期待を胸に女子棟へと向かいます。拡声器メガホンを片手に「やくきいも♪」と昭和時代の雰囲気をかもし出しながら歩くと、居室から出てきたり、デイルームでは皆さんが待ち構えていました。焼き芋を渡し、焼き芋屋さん



2021/11/14

念撮影を行うと皆さん笑顔でポーズをとっていました。過去には焼き台を用意し、さつまいもをホイルで包んで焼いていましたが、最近ではスーパード、甘くて美味しい本格的な焼き芋も売っていますので、皆さんに食べて頂きました。それぞれ「皮、食べていいの?」「あまくい」「おいしかったー」と、ねっとり系の甘いさつまいもをペロツと食べていま



2021/11/14

た。これからも皆さんが楽しいと思えるような企画を立てていきますので、コロナに負けず、盛り上がりつつ行きたいと思っています。

(支援員 佐野 佳子)

## クリスマス会

十二月二十五日、食堂にてクリスマス会を実施しました。今年も新型コロナウイルスの影響を受け、前年度同様、一年を通して行事の実施が難しい状況でした。コロナの影響がなければ、ホテルでの実施でしたが、今年も感染予防の為、施設内で実施することとなりました。

クリスマス会をスタッフ全員で何とか成功させようとアイデアを出し、今年最後の行事を利用者さんが楽しみ、笑顔で終わるよう準備を進めてきました。食事内容、感染対策の中での余興、利用者が一番楽しんでいるサンタクローズなどのクリスマスプレゼントの受け取り方など、悔いのない行事にするんだ！という気持ちで準備を進め、当日を迎えました。数週間前から食堂には、女子利用者や女子職員手作りの飾りが華やかに飾り



付けられ、クリスマスムード満点の会場に仕上げる事が出来ました。

当日は、女子の利用者は化粧やクリスマス会用の服に着替え、男子の利用者も着替えを行うと、気持ちも盛り上がり、何度も食堂に見に来る様子が見られていました。開会式も利用者による司会・乾杯で始まり、待ち待ったクリスマス会がスタート！食事は、昨年好評の声があり、今年も富士産業に依頼をし、一ヶ月前から利用者のリクエストの聞き取り、栄養

士に相談をしながら、食事メニューを考案しました。ツリーピラフ、シチュー、フライドチキン、サンドウィッチなど、ポリウム満点の食事がテーブルに並び、利用者の皆さんも喜ぶ様子が見られました。また、今回はメインメニューとして、実演コーナーを設営し、富士産業の料理人さんが、目の前でステーキを焼くというイベントを行いました。目の前で焼かれるステーキを見た女子の利用者は目を丸くし、「美味しそう」、「いい匂い」などの声を上げていました。デザートには、アイスクリームのトッピングを提供。食堂の真ん中にあるコーナーに行き、アイスクリームにトッピングをして、喜んでいらっしゃる方が大勢いました。最後に、お待ちかねのイチゴショートケーキを提供しています。普段食べることのできない食事が沢山出たことで、会食の際は最後まで笑顔が絶えなかったのが印象的でした。

余興では利用者の皆さんが好きなビンゴゲーム大会を行いました。司会の職員が数字を呼ぶごとに、歓声が沸き、「あったー」、「ないわ」などと話しながら楽しい時間が経過していきましたが、「リ

「チ」の声が数名から上がり出すと、皆さんの目つきも変わり、「次は何番出して」とビンゴの数字を言う利用者も沢山いました。当選した利用者は、景品を持ち、ステージの上で記念撮影。利用者の中には、一世を風靡している、ビックボスのポーズで写真を撮る方もおり、大変な盛り上がりを見せました。余興終了後、楽しかったクリスマス会も閉会式となり、名残惜しい溜息もありましたが、利用者代表で「かもめの会」会長の挨拶、万歳三唱と紙吹雪でクリスマス会の幕が閉じました。

クリスマス会閉会式の後は、今年もサプライズでサンタクロースとトナカイの登場です！今年は登場の仕方に工夫を凝らしました。最初は館内にクリスマス音楽を流して、利用者にはトナカイからのメッセージを伝え、プレゼントの時間の始まりです。サンタクロースは、車に乗って登場！中庭を車で一周した後、颯爽と登場しました！女子棟からは歓声が上がリ、「早くプレゼントを頂戴」などの声が聞かれ、雰囲気は最高潮となり、そのまま館内に入って、利用者一人一人にプレゼントを渡していきました。その

場でラッピング袋を開け、嬉しそうに職員に伝えてくる様子は、いつ見ても良いものだと感じました。

来年こそはコロナが終息し、普段の生活に戻り、全ての行事がいつも通りに開催出来て、楽しい時間を過ごせるようお願いしています。実施出来た際には、今年以上の内容でより皆さんが笑顔で楽しめるクリスマス会を職員一丸となって計画していきたいと思えます。

（支援員 野田 享昭）



## 新年交流会

一月十日、食堂にて「新年交流会」を実施しました。新型コロナウイルスの影響で様々な行事が中止となり、「またか、またか」と諦めることが当然のような空気がなっています。何とか今年も「新年交流会」を開催することができました。時間は大幅に短縮しており、お琴の演奏は今年も見合わせましたが、「友愛神社」は利用者の参拝を待っていました。昨年同様、食堂の入り口に鳥居を設置し、今年も豪華に門松も増えました。巫女の衣装を纏った利用者が幣を振っている中、一人一人と入場していきます。開会の挨拶を終えると、利用者の乾杯の掛け声と共に食事の開始です。今年も富士産業の方々が腕に寄りをつけて用意してくれた食事はボリューム満点。握り寿司、茶わん蒸し、汁物、ナポリタン、唐揚げ、カニクリームコロッケ、エビチリ、ミートボール、マリネ：思い出しただけでも満腹になります。

食事が落ち着いてからはおみくじを引いてもらうため、各テーブルに職員が回

ります。おみくじの中身でそれぞれの談笑が聞こえてきて、とても和やかな雰囲気でした。そんな中で、寅年である利用者さんと職員をはじめ、ぜひ我こそは！と意気込みのある利用者三名に今年の抱負を発表してもらい、万歳三唱で「新年交流会」は終了となりました。

が、その後もお楽しみが待っています。各寮に利用者が戻り、一呼吸おいてから、獅子舞が練り歩きます。勇ましい和太鼓の音楽をスピーカーから流しましたが、流れてくる音楽に利用者がざわざわしている様子が伝わってきます。喜びながら獅子舞の後ろを歩いている方、獅子舞の口に自ら頭を突っ込んでいく方、そして、

大泣きしている方。今年も鈴木業務員が制作した獅子舞は大活躍でした。

獅子舞練り歩きの後には、希望者を募り、書初め大会の開催です。参加希望者が少ないのでは、と不安があつたのですが、結果的に大盛況であり、プレイルームには笑い声が響き渡っていました。作品たちはせつかくなので食堂に飾ることとなりました。

「新年交流会」の食事はたった一時間もなかつたかもしれませんが、一日通して最大限に新年のお祝いが出来た、記憶に残る行事でありました。

(支援員 高島 かおる)

## クリスマスパーティー準備中から

### クリスマス会

十二月二十五日、各事業所でクリスマス会が行われました。憩いの丘では、前日よりクリスマス会の準備を行い、事前から利用者の皆さんと一緒に雪の結晶やサンタクロース等の可愛い飾りをたくさ

ん窓に飾り付けしました。長さ百八十センチ程ある素敵なおツリーを用意し、クリスマス感満載の準備が出来ました。

当日は、皆さんオシャレをして「楽しみだね」と、ワクワクしている様子でした。サンタの帽子をかぶり準備万端！昼食時から、会場に移動してクリスマス会がスタートしました。各テーブルには、

職員手作りのミニツリーや名前の入ったクリスマスカードが用意されており、皆さんそれぞれ「可愛いね」等と喜んでいく様子でした。昼食は、オムライス・エビフライ・フライドチキン・スープ・オードブルと、食べきれない程のご馳走に皆さん満足している様子でした。

休憩時間を挟んでから、クリスマスに





ちなんだ映画を上映し、クリスマスケーキを「美味しいね」と、皆さん笑顔で食べられていました。ケーキを食べた後は、待ちに待ったクリスマスプレゼントの時間です。トナカイ&サンタから一人ずつプレゼントを手渡しされ、皆さんの喜びがあふれていました。それぞれ欲しかった物を貰って「私のプレゼントはこんな物が入っていたよ」と、とても嬉しかった様子でした。「来年のクリスマスも楽しみだね」と、もう一年後のクリスマスの話が出ていました。

(支援員 浮田 恵)



## 新年交流会

一月四日にさぼーとステーションゆうあいにて、新年交流会を行いました。司会の職員は巫女さんの格好をしており、会場入り口には鳥居も設置されました。新年交流会は、上埜施設長の挨拶を皮切りに会食が行われました。お正月に相応しい豪華な鮭の親子丼等の美味しい料理に舌鼓を打ち、皆さん喜ばれていました。午後からは、おみくじを引いてスタート。おみくじの内容を見て、今年の過ごし方を考える方、「新しい出会い」の文章に胸膨らませる方、「施設長と握手をする」と良い事があるでしょう」と書かれたおみくじを引いた方は、さっそく恥ずかしそうにしながら、施設長と握手をしてもらい、様々な反応で楽しまれていました。おみくじを引いて席に着くと、獅子舞の登場。獅子舞の練り歩きにビックリし、避けてしまう方もいましたが、皆さん頭をガブツと噛まれ、これで邪気を食べてもらい、疫病退治も出来、今年一

年健康に過ごす事が出来そうです。獅子舞が帰った後は、ミカンやおやつを食べ、歓談を楽しみながら年末に皆で書いた絵馬の紹介を行いました。「腕上げ運動を頑張る」「美味しい物を食べたい」「健康で頑張りたい」等、様々な内容の絵馬があり、しつかり自分で書いた絵馬の内容を覚えておいて、今年一年頑張りました。と、改めて決意を固めていました。職員も一緒に絵馬を書き、披露しました。

## デイセンターあすなろから

### クリスマス会

十二月二十五日にクリスマス会を行いました。毎年恒例の行事ですが、みなさんこの日を楽しみに日々の作業を意欲的に取り組んでいます。昨年は緑化班、製パン班に分かれて行いましたが、今年は二年振りに両事業班合同で実施することができました。

作業終了後、着替えを行い緑化班は車で、会場が近いこともあり製パン班は徒

利用者の皆さんと一緒に職員も、絵馬に書いたことを胸に日々精進したいとおもいます。

(支援員 室本 有沙)

歩で向かっています。高砂町の『あぶたコミュニティセンター』で行っています。が、会場は十分な広さがあり、3密とならず十分に間隔を取ることができ、ゆったりとアットホームな雰囲気を楽しむことができました。

司会進行は利用者の中から代表者を決めて、会場準備から司会、後片付けまで責任を持って取り組んでいます。会場準備では、みんなで相談しながら工夫を凝らして飾りつけを行いました。始まる前は緊張していましたが、いざマイク





を持つときまでの緊張が嘘のように堂々とした司会でした。

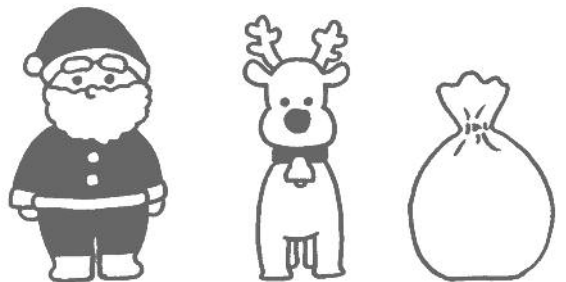
テーブルに用意された食事は『お寿司・天ぷら・お蕎麦・茶碗蒸しのセツト』と『チキン・ポテト・苺のケーキ』を一人盛りとなつていきます。テーブルクロスやコップ・お皿等はクリスマスの絵が描かれ、クリスマスらしい演出がされており、みなさん会食を楽しんでいました。会食後は皆さん大好きなビンゴ大会が始まりました。真剣にカードを見ながら数字が発表されると同じ数字がないか何度も見て、探すことが苦手な人には近くの人と一緒に探してあげるなど、その中でも交流が図れていました。一列揃うと『ビンゴ!』と立ち上がりステージ上に置いてある景品を貰いに行き、ツリーの前で記念撮影をしました。

最後にサンタクロースに扮した職員から個々にプレゼントを受け取っています。皆さんプレゼントを開けて喜び、周囲の人に見せ合っている時が一番盛り上がりがあったように感じました。『プレゼント自慢をしたい人いませんか?』と職員が呼び掛けると数名の方が大事そうに腕に抱えて出てくれました。貰ったプレ



ゼントの説明をしてくれて『嬉しいです!』と満面の笑みで披露してくれました。久しぶりに会場作りをみんなで取り組み、楽しいクリスマス会となりました。

(支援員 下総 美範)



# デイセンターいちばんぼしから

## クリスマス会

十二月二十五日、待ちに待ったイベントである、『いちばんぼしクリスマス会』を行いました。コロナ禍になつてからの行事は、いちばんぼし事業所内で実施していましたが、今回は友愛の里の作業棟をお借りしての開催となりました。

行事当日もワタキュークリーンからの下請け（ホテル館内着のたみ）の受け入れがあり、作業が終了してからの開催でした。しつかりと作業を行い、移動時も落ち着いた様子に見えましたが、きつと皆さん心の中ではワクワクしていたと思います。マイクロバスで移動し、クリスマスらしく一面綺麗な雪も積もっており、気持ちも盛り上がったことと思います。作業棟の中に入ると、綺麗に飾られたツリーがより一層気分を盛り上げてくれました。希望した利用者はサンタクロースの衣装に着替え、クリスマスソングが流れる中、クリスマス会をスタートしました。「メリークリスマス！」の乾杯



の発声後、綺麗に盛り付けされたオードブルにはチキン、スパゲッティ、エビフライ、アメリカンドッグ、エビチリ、海鮮シウマイ、ポテトサラダ、ミートボール、枝豆、ピラフが並び、シャンメリーやジュース、クリスマスケーキも用意され、豪華な内容でした。おかわりをする人、好きな物を最後に食べる人、ゆつくり味わう人、「美味しい！」「おかわ

りしたい」「ケーキは後で食べる」「おなか一杯！」等それぞれ楽しみながら食事をしていました。

食後はレクリエーションを行い、バスケットゲーム、フリスビーゲーム、金の皿ゲーム、そしてリクエストが多くあつた、いちばんぼしバージョンのビンゴゲームを行いました。

レクリエーション中は皆さんお目当ての景品が当たるよう真剣な表情で参加していました。そして、メインイベントであるクリスマスプレゼントを渡す時間になりました。職員がかつらを付け、衣装をまとい、サンタに変身して一人一人にクリスマスプレゼントを渡すと笑いと共に嬉しそうな声が一斉に溢れました。

私事ではありますが、職員になり、初めてクリスマスプレゼントの担当させて頂き、選ぶ際には皆さん一人一人の顔が目に浮かび、似合う色や「可愛い」と言ってくれそうなキャラクターや形を選んでいる時間は、本当に楽しくあつという間に感じました。綺麗に包まれたプレゼントを開けている時は職員も皆、ドキド



キ、ワクワクしていたように見えました。プレゼントを大事に持ちながらそれぞれ写真を撮り、年末の最後の行事を無事に終えることが出来ました。

まだまだ続きそうなコロナ禍ですが、その中で出来る事を工夫し、行事や日々の支援に取り組んで行きたいと思えます。

(支援員 佐藤 明子)

## 御寄付・御寄贈品

令和三年十一月から十二月まで

### 十一月度

#### (寄付物品)

庄子 俊悦様 洞爺湖町

### 十二月度

#### (寄付物品)

株式会社 北海道丸善洞爺 様 洞爺湖町  
 ホッコー建設運輸株式会社 様 洞爺湖町  
 有限会社 高橋石油 様 洞爺湖町  
 株式会社 セカンドタイムズ 様 洞爺湖町  
 株式会社 ゴウダ 様 洞爺湖町  
 有限会社 北辰商事 様 洞爺湖町  
 渋谷 花店 様 洞爺湖町  
 加藤建設株式会社 様 洞爺湖町  
 ENEOSグローバルエナジー 様 洞爺湖町  
 株式会社 道南営業所 様 洞爺湖町  
 大崎 一廣 様 寿都町  
 北海道コカ・コーラボトリング 様 登別市  
 株式会社 様 登別市  
 神野 光一 様 登別市  
 平口建設株式会社 様 伊達市

#### (寄付金)

菊地眼科クリニック 様 伊達市  
 株式会社 伊藤医科器械店 様 札幌市  
 日野 恵子 様 札幌市  
 齋藤 裕子 様 洞爺湖町  
 吉田 聡 様 洞爺湖町  
 ホッコー建設運輸株式会社 様 洞爺湖町

### 善意のご寄付

ありがとうございました

### 家族の会中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染防止のため、今年度もあぶた福祉会家族の会につきましては中止とさせて頂きます。保護者の皆様、または関係者の皆様におかれましては、ご理解のほど、よろしくお願い致します。

## 獅子舞と門松

昨年のお正月の行事で獅子舞を作ってほしいとのオファーがあり、段ボールで作成してみました。利用者と職員の皆さんから思いのほか賞賛の声を頂き、調子に乗って今年は門松を作ってみました。コロナ禍で日常生活にも何かと制限がかかり、当施設でも年間行事の中止や縮小が相次ぐ中、少しでもお正月らしい雰囲気と大きな福が来てくれればと思っております。

通常業務はバスで利用者の皆さんを送迎する業務と友愛の里の敷地内の管理、維持を行っております。利用者の皆さんの日常生活を安全に、且つ快適に過ごしていただけるよう今後も心掛けて業務を行って参ります。来年のお正月は何が出来上がるか、乞うご期待！

(業務員 鈴木 弘幸)



## 成人を迎えました！

よも 四方 祥善 (写真)

今年成人式を迎えました。これからは、自分のすることに責任をもって取り組みたいです。

児玉 巴美

さぼーとステーションゆうあい、生産活動班に所属する児玉さんが成人を迎えました。これからも日々の作業での経験を活かし、更なる活躍を期待しております。



## 編集後記

明けましておめでとございませう。今年もよろしくお願いいたします。今年はいくつに一度訪れる、五黄の寅年です。五黄土星の年とは九星気学で九星それぞれが自分本来の性質を示すポジションに戻る年とされ、「初心に戻る」「新しく始める」というキーワードがびったりなようです。また、寅年は干支の三番目という事で物事の「大きな成長」を表しており、昨年の丑年でしたら根を張って一歩一歩頑張ってきたことが花開く年になってほしいと願っています。また、「逆境に負けない強さを持つ」という意味も含まれているようなので、今現在皆さんが抱えている気持ちを代弁しているように思います。

年末のクリスマス寒波や大晦日寒波などをはじめとして、雪雲の猛攻が日々押し寄せていますが、今年も降り積もった雪を築きあげることが出来るものに転換していきたくですね。利用者をはじめとして皆さんの興味を引く雪像や滑り台などの設営を業務員さんと計画中なのでごっご期待ください。

私も年女ですので、寅年の家徴とされる大きな成長にしっかりと力添えをして新たな発展に貢献していきたいと思っております。二〇二二年、みなさんはどのような春を迎えるのでしょうか！

(W・C)